

大村市政だより

■昭和33年4月22日第三種郵便物認可 ■毎月3回1日・10日・20日発行 ■定価1部5円
■発行所 大村市役所 ■編集人 総務課長 菊池綱昌 ■印刷所 大村活版所

実弾射撃

陸上自衛隊では、1月中の実弾射撃をつぎのとおり行ないません。

実施場所 — 池田射撃場

実施日程 — 16日～20日、
22日～27日、29日～31日



ことしを反省し 新しい大村を……

ことし最後の市政だよりを市民みなさんの手許におとどけいたします。ここで、ことし昭和42年のあいだに、大村市が行なった行事や仕事のおもなものを、この写真特集号で紹介いたします。

とくに、ことしは昭和17年、大村市が市制を施行してから25周年目にあたるめでたい年でありました。

これを記念しての市民会館もできあがり、いろいろの記念行事も行なわれました。この外、10万都市の建設、産業発展の基礎である交通網の計画や実施にも力をそいできました。しかし、まだまだしなければならぬことがたくさんあります。

ここで、市民お互いが協力して作りあげつつある大村市を反省し、希望ある大村の未来を夢み、より建設的な昭和43年を迎えたいものです。

このごろの十二月は、むかしのように、年の瀬といったしみじみした感じが少なくなくなったようです。しかし、消費生活の時代といわれ、年末、年始の贈物などはだんだんはでになるようです。贈物は日ごろお世話になっている人や親しい友人への贈物で、心をこめたものといえましょう。

▼職場の職員間の贈答はひかえめに

▼家庭間の贈物もありはでにならないように

▼年始まわりはできるだけ少なくし、家庭中心の明るい新年にしましょう。

ことしの 市政だよりから

(1月)

▷三鈴橋、永久橋にかけかえ

(2月)

- ▷東浦漁港に防波堤完成
- ▷長崎国体強化訓練始まる
- ▷市制施行25周年を迎える
- ▷国体実行委員会発足

(3月)

▷黒門、くしまぎくら、大まきの木県文化財に指定さる

(4月)

- ▷競艇場防波堤完成
- ▷県議会議員選挙執行
- ▷市議会議員選挙執行
- ▷市営アパートできる

(5月)

- ▷土地利用地域を発表
- ▷市内子供大会開く

(6月)

▷消防車「損保号」とどく

(7月)

▷久良原橋できる

(9月)

▷小中学生夏休み作品展開く

(10月)

- ▷消防団ポンプ操法大会開く
- ▷市民美術展を開催
- ▷市民球技大会開く

(11月)

- ▷国体花いっぱい運動で池内淳子さん来大
- ▷国体市民運動委員を725名に委嘱
- ▷子供会壁画大会開く

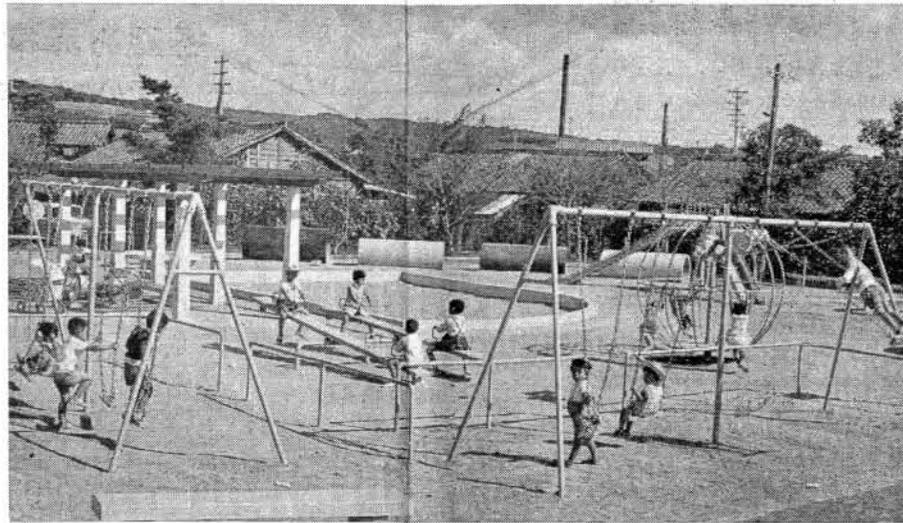
(12月)

▷県美術展大村市で開催さる

ことしのふし



▲ 竹松に市立保育所を新設(7月)



▲ ぼくらの遊園地だ... 諏訪に都市計画児童公園できる(10月)



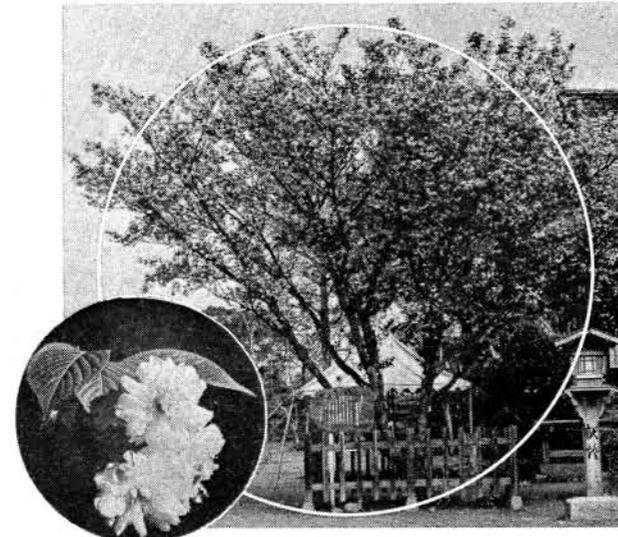
▲ 市民会館落成(5月)



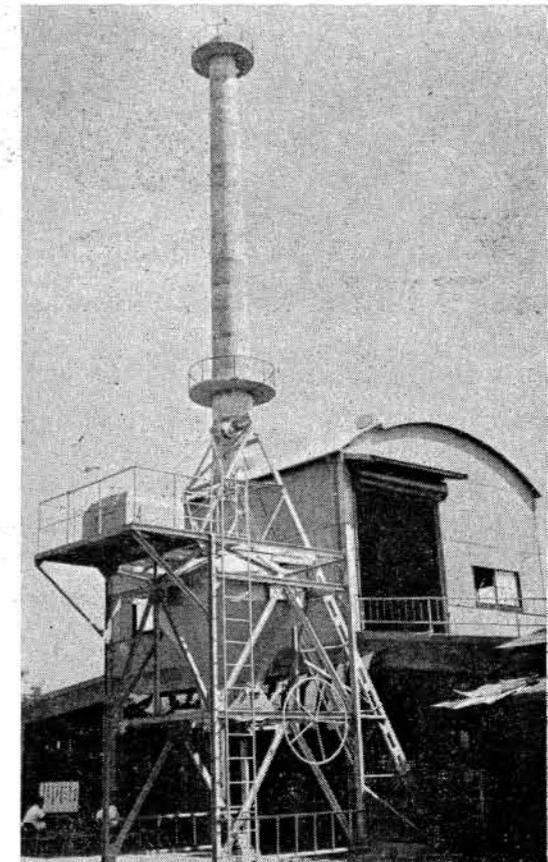
▲ 長崎国体開会式のマスゲーム
(幼稚園の部—大村市担当)の発表会(10月)



▲ 玖島交差点に陸橋完成(10月)



▲ "おおむらぎくら"
国の文化財に指定される(7月)



▲ 新しい焼却炉完成(8月)



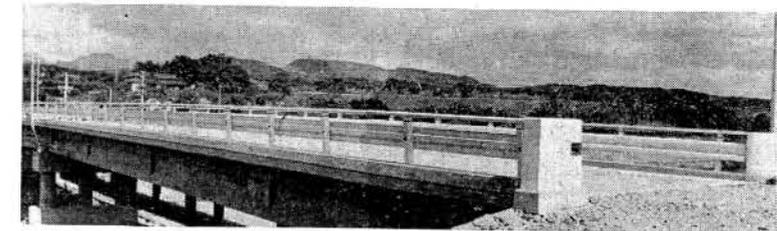
▲ 玖島中学校の
2期工事起工式(9月)



▲ たのしいみんなの
市民音楽祭(12月)



▲ みごとな作品ぞろいの市民美術展(9月)



▲ 鬼橋りつぱに完成(11月)

